

令和6年度(2024年度)中野市立平野小学校 グランドデザイン

【学校教育目標】あかるく 強く むつまじく(校歌1番)

〔ひらのっ子の強み〕子どもらしく活発、明るい、積極的、意欲的に学ぼうとする。

〔ひらのっ子の課題〕粘り強さ、心の開放、情緒不安定さ、学力の低さ、不登校増

〔中野市教育大綱〕
1 信州中野ふるさと学習の推進
2 地域に学ぶ生涯学習の推進
3 魅力ある学校教育の推進
4 キャリア教育の推進
5 安心して学べる教育環境の充実

【目指す学校像】
安心して楽しく学び、
「明日もまた来たい」
と思える平野小学校

〔保護者・地域の願い〕
○学力をつけてほしい
○学校安全・交通安全
○友だちと仲よく
○挨拶を進んでしてほしい
○平野地区を誇りに思う子ども

【目指す子ども像】

よく読んで考え、
生活場面で使える力を持つ子ども
(知識・技能)

お互いを認め合い、
人とよりよくなかかわる子ども
(思考力・判断力・表現力)

自分に自信を持ち、失敗をおそれずチャレンジする子ども
(学びに向かう力・人間性)

若葉のように柔軟に伸びる知性

校章の鳩のように仲間を思いやる心

井戸水のように脈々と湧き出す意欲

全てに共通する横断的な資質・能力【言語能力】【情報活用能力】【問題発見・解決能力】

【重点1】学び合い

【重点2】ふれ合い

【重点3】高め合い

◇学び合いによる授業改善
・ペアやグループでの学び合い
・わからないに寄り添う授業
・共有とジャンプの問題設定
・生活に活かせる知識技能の育成
◇個に応じた基礎的学力の定着
・タブレットの日常活用
・Eライブラリ AI 学習実施
◇家庭学習(自主選択学習)
◇教科担任制
・音楽、英語、理科、算数6年
・学年内道德交換授業(全学年)
・教科持ち合いによる教材研究効率化、多様な教師から学ぶ

◇挨拶・返事・歌声の向上
◇聴き合いタイム
聴き合い伝え合う場づくり
◇地域に学ぶ生活・総合(求め)
で探究する力を育成
—平野小150周年に学ぶ—
◇道德、人権同和教育の充実
・3校連携人権カリキュラム
・春と秋2回のなかよし月間
◇児童会での交流活動
・「共遊の時間」姉妹学級交流
・姉妹学年焼き芋集会
◇2ヶ月くぐりの児童生活指導
目標の設定とふり返し

◇望ましい生活習慣の育成
・昇降口にスローガン掲示
「早寝、早起き、朝うんちをして歩いて登校」
・メディアコントロール週間
◇ひらのっ子清掃
・合い言葉「時間いっぱい」
「隅々まで」「無私言清掃」!
◇自分の命は自分で守る
・地域と連携した交通安全教育
(中野自動車学校、警察、安協)
◇運動の日常化、外遊び支援
・5の倍数日2時休マラソン
◇自分の好きや楽しいを追究
・地域講師から学ぶクラブ活動

【支える土台】どの子にも自分の居場所がある「学年」「学級」「ひらのっ子ルーム」「保健室」

—磨き合う教師集団—

○共に学び、自ら学び続ける教師
○非違行為を許さない同僚性
○家庭やプライベートも大事にする教師

—平野の地域資源—

田や畑など豊かな自然、井戸水、神社寺、福祉施設、えのき栽培、ぶどう栽培、大型商業施設、消防署、精密機械工場等

—ひらのっ子応援団—

○見守り安全ボランティア
○農業・学習支援ボランティア
○お話クローバー読み聞かせ
○多様な地域クラブ講師